

安全報告書（2022年）

筑波観光鉄道株式会社

1. 利用者の皆様へ

平素より、筑波山ケーブルカーをご利用いただきまして、誠にありがとうございます。

弊社は、行動指針に安全・安心を第一に行動することを最優先に掲げており、法令を遵守するとともに安全輸送に務めております。

本報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保のための取り組みや安全の実態について、自ら振り返るとともに広くご理解いただくために公表するものです。

現在、新型コロナウイルス感染症及び変異株の拡大により、乗車人数と運輸収入の大幅な減少により、大変厳しい状況にあります。このような苦境下においても、安全輸送を確保するための施策を確実に実施してまいります。また、お客様に安心してご利用いただけるよう、車内・券売機等の消毒等、引き続き、ガイドラインに沿った新型コロナウイルス感染予防対策を徹底してまいります。

今後も、安全・安心輸送の確保を目指してまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

筑波観光鉄道株式会社「筑波山ケーブルカー」 代表取締役社長 三輪 武士

2. 基本方針と安全目標

(1) 基本方針

弊社の行動指針では社会的使命の根幹をなすものとして、「安全・安心を第一」と掲げており、「安全基本方針」を次のように定め、社長以下従業員に周知・徹底しております。

- ① 一致協力して輸送の安全確保に努める。
- ② 輸送の安全に関する法令及び関連する規程をよく理解するとともにこれを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行する。
- ③ 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努める。
- ④ 職務の実施に当り、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のある時は最も安全と思われる取扱をする。
- ⑤ 事故・災害等が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、すみやかに安全適切な処置をとる。
- ⑥ 情報は漏れなく迅速、正確に伝え透明性を確保する。
- ⑦ 常に問題意識を持ち、必要な変革に果敢に挑戦する。

(2) 安全目標

2013年度～2021年度における安全目標は次表の通りです。2021年度は鉄道人身障害事故が0件、設備不具合による事故・故障が0件でした。2022年度以降においても、人身障害事故および設備不具合による事故・故障の発生件数0件を目標に社長以下従業員一同安全輸送の確保に努めます。

区 分	項 目	内 容
定量的な目標	人身障害事故	発生件数を0件に努める。
	設備不具合による事故・故障	発生件数を0件に努める。

3. 事故等の発生状況（2021年度）

（1）鋼索鉄道運転事故（人身障害事故）

発生件数は0件でした。

（2）設備不具合による事故・故障

発生件数は0件でした。

（3）災害（地震・雷・暴風雨・豪雪等）による運転休止

雪害のため終日運休1日、雪害・雷害のため一時運休2回、運転を休止しました。

（4）インシデント（重大事故に結びつく兆候）

発生件数は0件でした。

（5）行政指導等

関東運輸局からの行政指導はありません。

4. 輸送の安全確保のための取組み

（1）人材教育

弊社では、安全輸送を確保するため、教育および訓練を実施しています。

安全教育（各種安全作業マニュアル）・コンプライアンス教育

救助訓練（事故・トンネル内火災）・テロ対策訓練

（2）安全のための投資と支出

安全の確保及び施設・設備向上のため、2021年度は、以下の投資、修繕を実施しました。

① 軌道整備工事を施工して、運行の安全を図りました。

② 変電・巻上設備、車両、線路関係の定期点検を実施し、運行の安全を図りました。

（3）新型コロナウイルス感染症対策の徹底

弊社では、お客様と従業員の安全確保のため、引き続き、新型コロナウイルス感染症対策に関するガイドラインに沿った対策を徹底して行います。

手洗い、うがい、消毒、駅舎・車両内の換気の徹底、消毒液の設置、乗車制限

5. 利用者の皆様との連携とお願い

（1）弊社は京成グループの一社として「BMK推進運動」に参加しています。BMKとは「ベストマナー向上」の略で、お客様がいつでも安心して気持ちよく京成グループをご利用して頂けるよう接客サービスの向上を目的にグループ一丸となり取り組んでいる運動です。毎年春と秋には強調月間（各1カ月）を設けて重点テーマを設定し、マナー向上に努めるとともにお客様の意見を反映すべく出札窓口脇にて「お客様アンケート」を実施しています。ぜひご意見をお寄せください。

（2）ケーブルカー乗車時のお願い

① 車内では、窓から手や顔を出さないで下さい。

② 車内には、危険物・爆発物を持ち込まないで下さい。

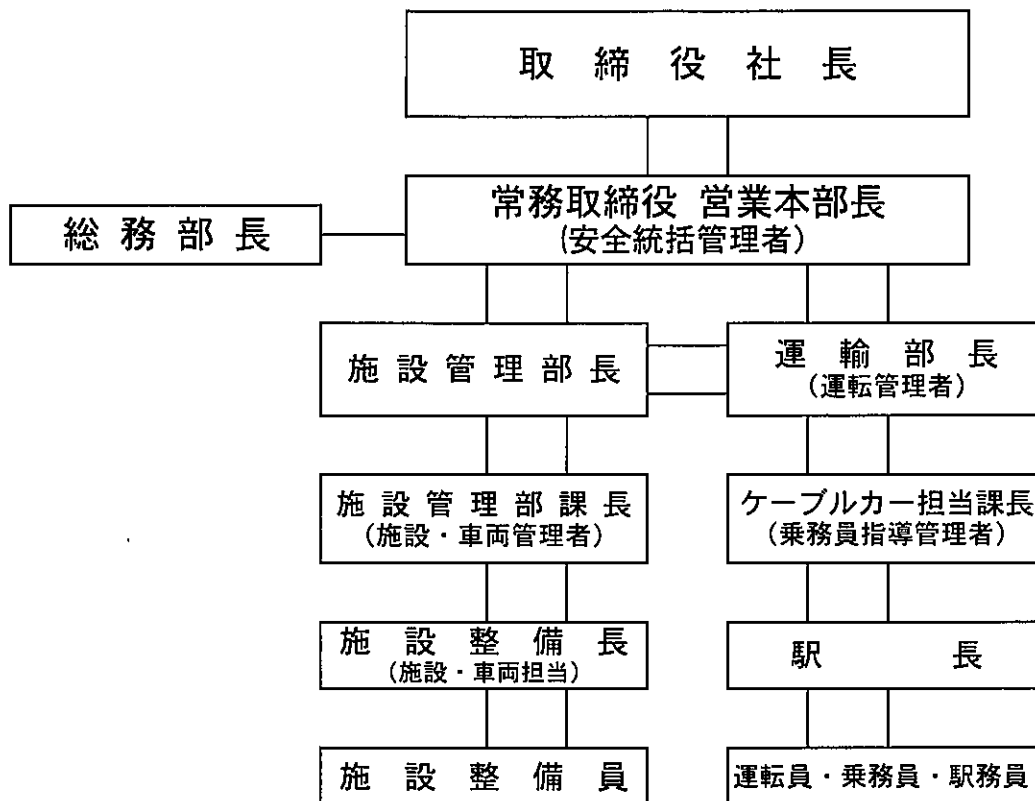
③ ペットはケージに入れて下さい。詳しくは係員にお訊ね下さい。

④ 新型コロナウイルス感染防止のため、手・指の消毒、乗車中はマスク着用にご協力下さい。

また、車両内での大きな声での会話はお控えください。

6. 当社の安全管理体制

社長をトップとする安全管理組織を構築し、各責任者の責務を明確にしています。
又、ヒヤリ・ハット報告制度を導入し、日々の業務に反映しております。



取締役社長	輸送の安全確保に関する最終的な責任を負う。
常務取締役営業本部長 (安全統括管理者)	輸送の安全確保に関する業務を統括する。
総務部長	投資計画、予算計画、要員計画、その他必要な計画の検討および検証を行う。
運輸部長 (運行管理者)	安全統括管理者指揮の下、運転に関する事項を統括する。
ケーブルカー担当課長 (乗務員指導管理者)	運転管理者指揮の下、運転員・乗務員の資質の保持に関する事項を管理する。
施設管理部課長 (施設・車両管理者)	安全統括管理者指揮の下、施設および車両に関する事項を統括する。
施設整備長 (施設・車両担当)	施設・車両管理者指揮の下、車両の検査計画、その他必要な計画の検討および検証に関する業務を補助する。

ご連絡先

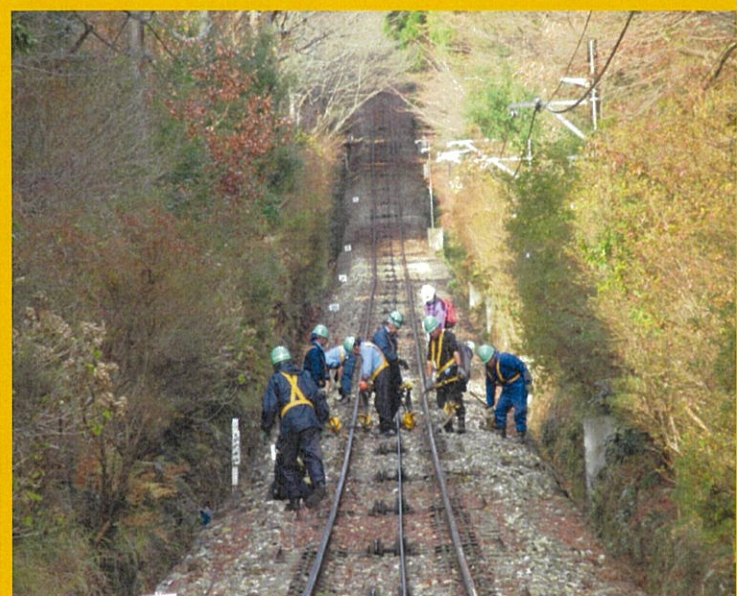
安全報告書へのご感想、当社の安全への取組みに関するご意見をお寄せください。

〒300-4352 茨城県つくば市筑波1番地 筑波観光鉄道株式会社

TEL : 029-866-0611 FAX : 029-866-1609

e-mail: tkt@mt-tsukuba.com

軌道整備工事实施



安全教育（各種作業要領）実施



救助訓練実施状況

